



日本バイ・デジタルオーリングテスト 医学会ニュース

No.18 2005年8月1日発行

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

TEL:0942(38)4181 FAX : 0942(37)4131 e-mail : info@bdort.net

URL : <http://bdort.net>

◎ 2005年7月久留米セミナー及び第15回医学会報告

2005年7月9日～10日、福岡県久留米市のORT生命科学研究所にて、オーリングテストセミナーが開催されました。また、7月16日～17日に東京大学山上会館で開催された第15回医学会に100名近くの参加者を迎え、盛況のうちに終了しました。また、久留米と東京で市民公開講座が開催され、市民が衣食住に関して、自分の身を守るために、間接法で食品や衣類をチェックする方法を大村恵昭教授や下津浦康裕先生が御指導されました。



久留米セミナーの参加者



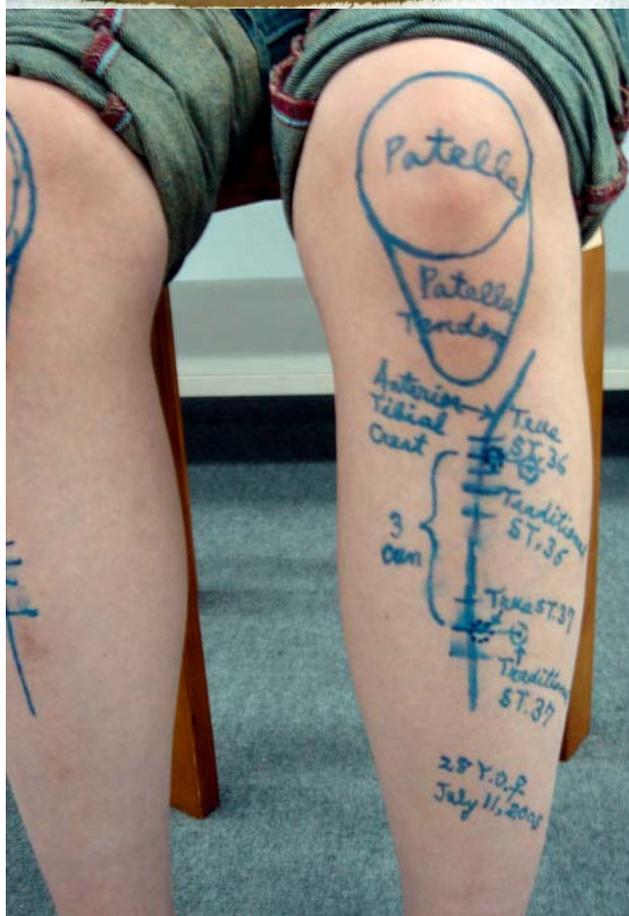
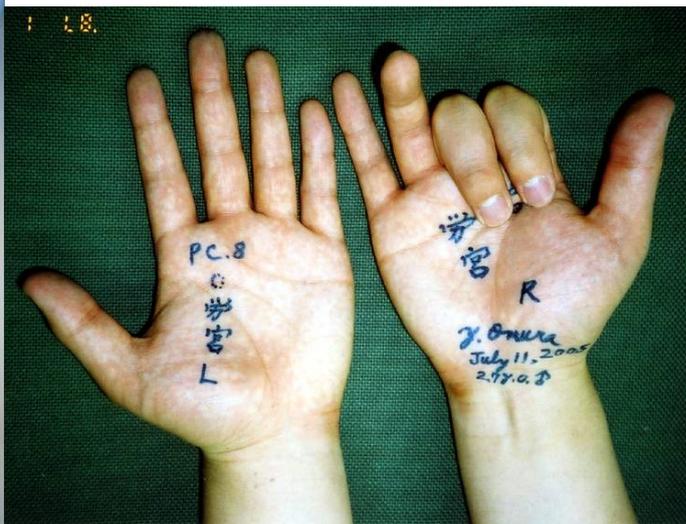
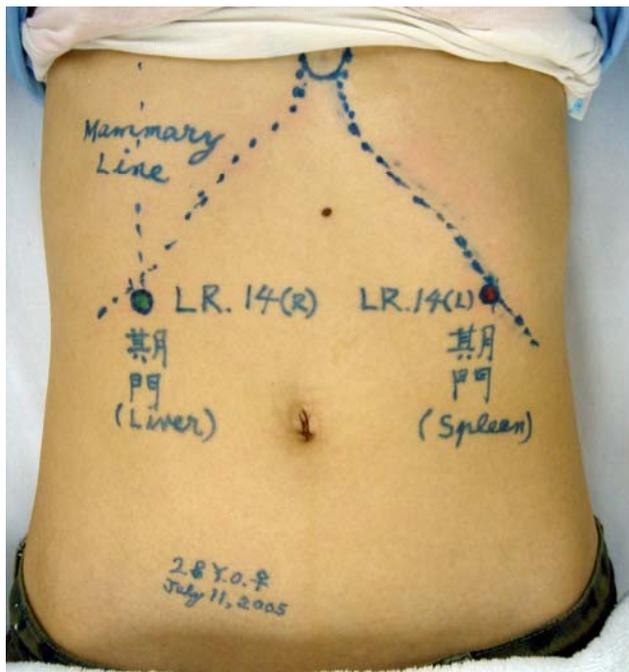
腰痛部に HSV1 と HSV2 が感染していた症例

貼っていた湿布薬及び衣類がマイナスだった症例



LC 共鳴回路を使って、共鳴現象の説明をされる大村恵昭先生

認定試験で出題された期門、老宮、True St.36、True St.37 の位置

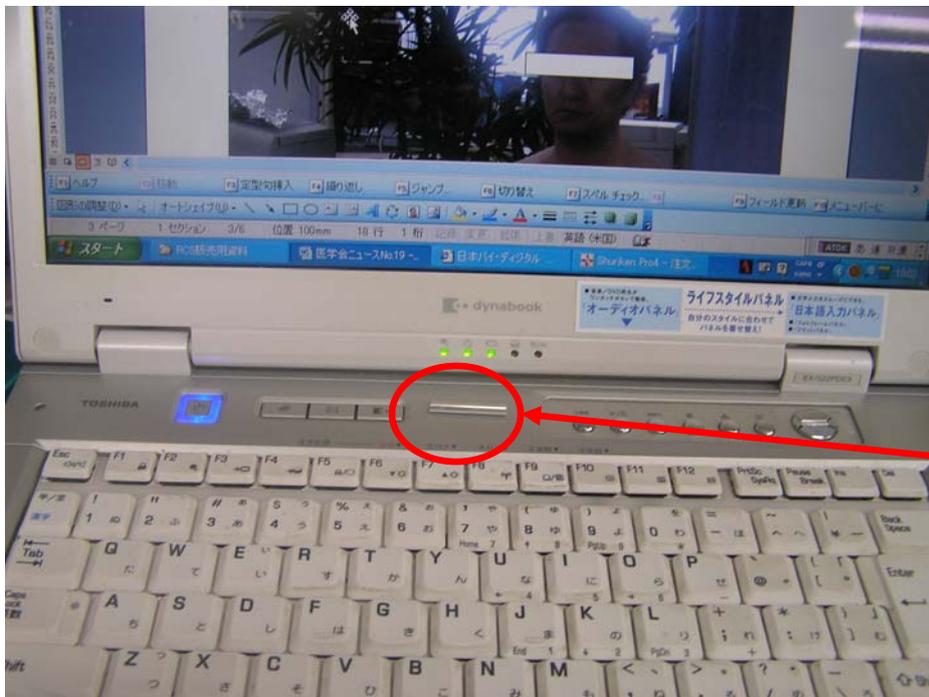




Substance Z とキャンセルする食べ物



EPA-α とキャンセルする食べ物



アルミのチューブ

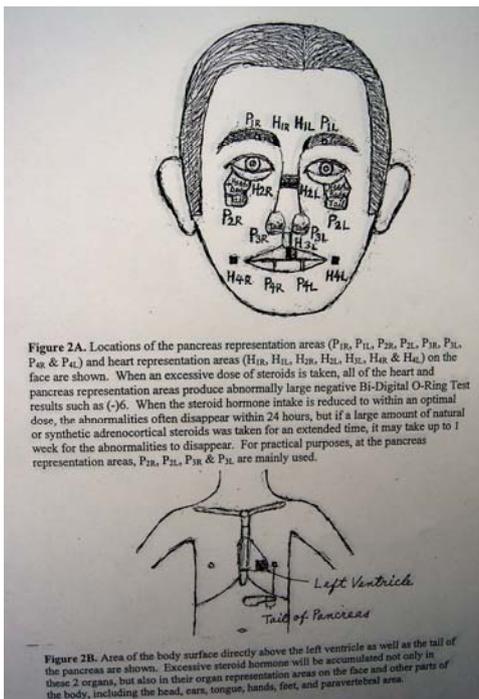
アルミのチューブをパソコンに貼り付け、体に害のある高周波の電磁場を除いている所。

(電場チェッカーでは反応するが、オーリングテストでは反応しない)

◎ 第15回医学会トピックス



第15回バイ・デジタルオーリングテスト医学会が東京大学山上会館で7月16日～17日に開催されました。参加者は100名以上を超え、盛況のうちに閉会しました。



顔面、唇、眉毛にある心臓及び膵臓の代表領域

ステロイドホルモンをしようしていると、心臓と膵臓の代表領域に異常が現れてくる。ステロイドホルモンをどれだけ使っているかは、プレドニン、デカドロン等のステロイドホルモンとの共鳴で調べる。

(左の図は次回、発行される Acupuncture & Electro-therapeutics Research の中で大村教授の論文が発表されるが、その中で掲載される予定)

- ①Anti-Aging 効果のあるものは、Anti-cancer 効果がある。DHEA 等。(適量でないとかえって害になる)
- ② Acetyl-L-Carnitine は正常の Telomere を増やすが、Acetylcholine の量を減らす。α-Lipoic Acid を併用すると、Acetylcholine の量は減らないで、効果がある。
- ③Folic Acid 等も適量与えないと、かえって害になる。例えば、1回量を 800μg とすると、8-Oh-dG が 100ng 以上に増える。

新しい癌のパラメーターのリスト

Parameters of Cancer

- 1. Oncogene C-fos Ab2 : 350ng or higher
- 2. Integrin $\alpha 5\beta 1$: 350ng or higher
- ※Screening & Mapping (60 ng)
- 3. Acetylcholine Chloride (Normal : >1500 μ g) :
• <1pg
- 4. Hg (Mercury) : 350mg or higher
- 5. Virus Infection
- 6. Telomere(TTAGGG)
Cancer Cell Telomere = Normal Cell Telomere \times 5-10
- 7. 8-OH-dG : 60ng or higher
- 8. Folic Acid : < 1zg 9.Ghrelin : <5ng (2ng)
- 10. IGF-1 : <5ng (2ng)
- 11. Strong Resonance with Microscopic Slide
of Specific Cancer Tissue of Specific Internal Organ

アルツハイマー病の新しいパラメーターのリスト

アルツハイマー病のパラメーター

- ① Acethylcholine $200 \mu g \leq (100 \mu g \leq)$
- ② β -Amyloid(1-42)ホーターライン5ng($\geq 7ng$)
- ③ アルミニウム(Al) 350mg($\geq 400mg$)
- ④ L-Glutamic acid $10mg \leq$
- ⑤ 8-OH-dG $\geq 10ng$
- ⑥ Tau Protein $\geq 7 ng$
- ⑦ 8-epi-PGF₂ α $\geq 10ng$
- ⑧ Mycobacterium tuberculosis, Chlamydia trachomatis, CMV, HHV6 etc.
- ⑨ L-homocysteine

◎規約改正について

2005年7月17日の規約改正について

(従来の規約)

第1条 (目的) 本会は、会員相互の交流を計り、Bi-Digital O-Ring Test 法の基礎技術を向上させ、臨床応用への普及・拡大を計り地域医療および人間の健康維持に貢献することを目的とする。

が(新規約)として第2項:(ORT運用)の

第1条 第1項:(目的) 本会は、会員相互の交流を計り、Bi-Digital O-Ring Test 法の基礎技術を向上させ、臨床応用への普及・拡大を計り地域医療および人間の健康維持に貢献することを目的とする。

第2項:(ORT運用) ORT協会会員はBDORTを使用するにあたり、医事法及び国の定める免許の範囲内での運用にとどめなければならない。

に変更になりました

<昇段試験を受けるのに必要な項目>として

- ① 前回の認定試験から100時間が経過していること
- ② 昇段試験を受ける1年以内にNYの国際会議もしくは、3日間の講習会に参加していること
- ③ 2段を受けるには2名、3段を受けるには3名、4段を受けるには4名を入会させたという実績が必要。

を大村恵昭教授により、再確認されました。

2006年度に開催される第7回バイ・デジタルオーリングテスト国際シンポジウムは2006年7月14日～17日の間の3日間、早稲田大学国際会議場で開催されます。近日中に、御案内が行くと思いますので、奮って演題を発表したり、参加者増員の御協力を御願い致します。

◎今年10月のNew YorkのColumbia大学で開催される第21回国際鍼・電気治療学会の日程は10月22日(土)～25日(火)の4日間です。日程を間違えないように気をつけて下さい。

この国際学会に参加すると、認定試験の受講時間40時間が加算されます。また、昇段試験を受けるのに必要な項目にもなっていますので、奮って御参加下さい。